

やまがたしこうざいひなんちず

山形市洪水避難地図（洪水ハザードマップ） **ハザ吉通信** Vol.5

一年間ハザ吉通信を出さなかったので、罰として吊し上げられております・・・

皆さんはおぼえていますか？

皆さん、一昨年前に日本各地で発生した水害をおぼえていますか？

昨年は幸いにも台風の上陸や集中豪雨の発生も少なく、水害の少ない1年でした。でも、一昨年は日本全国で水害が多発したのです。わずか2年前の出来事でも、水害のことをすっかり忘れていて多いように感じています。

一昨年に多発した水害の原因については、一般的には“異常気象”の一言でかたづけられている感があります。しかし、災害の専門家にいわせると、今まで異常気象とされていたものが、異常とは言い切れなくなったといえます。つまり、2年前に全国各地に大きな被害を与えた水害が、これからは何時発生してもおかしくはないということなのです。

今年も間違いなく台風や豪雨は発生します。一昨年、昨年と山形市内には幸いにも大きな水害は発生しませんでした。でも、これからも水害が起こらないなんてことはありえないのです。

洪水避難地図をもう一度開いてみましょう。水害は、比較的天気予報などで事前の予測ができる災害ですので、内容をよく理解していただければ、被害をぐっと少なくすることができます。

ここが重要！

洪水避難地図は、ある一定条件のもとに計算した一つの結果です。このとおりに洪水が起こるというものではありません。この条件以上の大雨が降る可能性もありますし、たとえ白い地域であっても、洪水が発生する可能性がありますので、その地域の方々も注意が必要です。

ハザ吉からお知らせ！

いま山形市では、みなさんに避難地図をより理解してもらうために町内会や自治会単位の住民説明会を行っています。

説明会の要請は、河川道路整備課までお願いいたします。

その他、企業などからもご要望あれば、説明に伺います！

避難地図をもっと理解して、洪水に備えよう！！

お問合わせ先

山形市役所 建設部 河川道路整備課
 電話番号 023-641-1212（内線508）
 メールアドレス Kasendoro@city.yamagata.yamagata.jp



やまがたしこうずいひなんちず

山形市洪水避難地図 (洪水ハザードマップ) **ハザ吉通信** Vol.6

ハザ吉ついに全国デビュー!!



ハザ吉通信Vol.5にて吊し上げられていたハザ吉ですが、一年間何もしていなかった訳ではありません。なんと…

全国デビュー

という、とんでもない事を“さりげなく”していたのです。全国デビューの舞台は

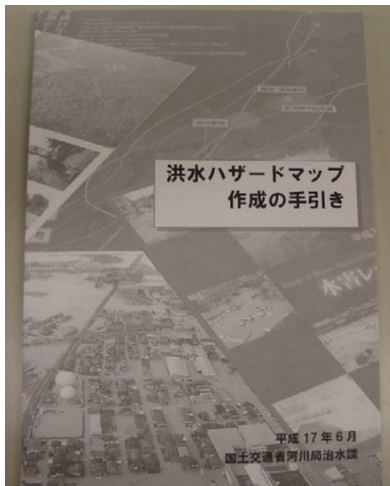
「洪水ハザードマップ作成の手引き」

というマニュアルで、作成したのはなんと、

国土交通省河川局治水課!!

つまり、ハザードマップの**良い見本**として国から認められた上に、日本全国の自治体に紹介されてしまったのです。

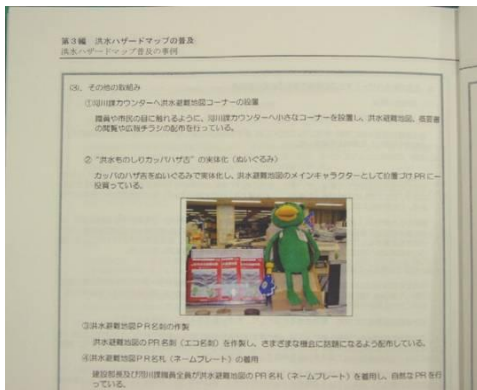
いやいや照れますな・・・ (ハザ吉談)



写真では見づらいですがこんな感じで紹介されています

これが洪水ハザードマップ作成の手引きです

※今回のハザ吉通信ではごく一部しか紹介していませんが、結構掲載されております。なんとハザ吉通信まで紹介されました… 本当によかったのか?



全国の自治体に紹介されてしまっています…

ハザ吉全国デビューを見たいという方は
国土交通省 河川局ホームページ内“洪水ハザードマップ作成の手引き”
<http://www.mlit.go.jp/river/saigai/tisiki/hazardmap/index.html>
にてPDFファイルを閲覧できます。

実は国土交通省河川局以外でもデビューしてまいります。

○国土交通省都市・地域整備局下水道部作成「内水ハザードマップ作成の手引き(案)」

○岐阜県基盤整備部河川課作成「分かりやすい洪水ハザードマップ作成ガイド」

○熊本県土木部河川課作成「熊本県洪水・高潮ハザードマップ作成マニュアル」

にて、山形市洪水避難地図の事を紹介しています。

それ以外にも、日本全国のさまざまな自治体や大学等の専門機関から質問や問い合わせを
いただいております。山形市洪水避難地図が全国でもトップクラスの出来であることがお分か
り頂けると思います。

※ 阿子島先生、赤桐先生をはじめ、ハザードマップ検討委員会の委員の方、そしてたくさ
んの意見、情報等をお寄せいただいた市民の皆様のおかげで、このようなすばらしい洪水
避難地図が完成しました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

**しかしながら、いくら洪水避難地図の出来が良いといっても、市民の皆様
に活用していただければ、まったく意味がありません。**

山形市は水害の少ない都市ですが、いつ水害が起きるかわかりません。

洪水避難地図は

万が一の洪水に備えるための物

であります。

これからの梅雨、台風等に備えるためにも、市民の皆様には今一度洪水避難地図に目を通
していただき、理解を深めていただきたいと思います。

実際に洪水被害が発生したことがある福島県郡山市の場合、洪水避難地図を見ていた人
は、見ていなかった人に比べ避難時間が1時間早かったという実例があります。洪水など
の自然災害時では、この避難の遅れというものが生死を分けることも珍しくありません。
水害は地震や火山噴火とは違い、天気予報等から予測がしやすい災害です。洪水避難地図
を理解していただき、早めの行動をしていただければ、生命の危険から身を守ることがで
きるのです。



自分の全国デビュー作を自宅で閲覧しているハザ吉…

お問い合わせ先

山形市役所 建設部 河川道路整備課
電話番号 023-641-1212 (内線508)
メールアドレス Kasendoro@city.yamagata.yamagata.jp

やまがたしこうずいひなんちず
山形市洪水避難地図（洪水ハザードマップ） **ハザ吉通信** Vol.7

山形市洪水避難地図に関する重要なお知らせです。

平成18年4月1日より、山形市消防本部の電話番号が変わりました。今現在は旧電話番号に電話すると番号が変わった旨のアナウンスが流れるようになっておりますが、10月以降はそのアナウンスもなくなるそうです。

皆様のお宅に配布してあります山形市洪水避難地図（洪水ハザードマップ）に記載されている「山形市消防本部」の電話番号を、下記のとおり訂正して下さるようお願いいたします。

消防本部の電話番号

旧
631-7218 → **634-1199**
新

山形市洪水避難地図における記載箇所

冊子：21ページ（2箇所）、裏表紙
図面：全体図左下、「災害時の緊急連絡先」内

洪水避難地図は万が一の水害に備えるためのものです。いざというときに、「連絡先がわからない…」なんてことにならないようにしましょう。

以上、ハザ吉からのお願いでした。

お問い合わせ先
山形市役所 建設部
電話番号
メールアドレス

河川道路整備課
023-641-1212（内線508）
kasendoro@city.yamagata.yamagata.jp



やまがたしこうざいひなんちず
山形市洪水避難地図（洪水ハザードマップ）ハザ吉通信 Vol.9

「水害＝激しい雨」とは限らない。

人知れず、不定期ながらひっそりと更新を続けるハザ吉通信でございます。皆さんは、「水害が発生した」と聞いたときに、どのような雨の降り方を想像するのでしょうか。おそらくほとんどの方が、非常に激しい雨が降り続く状態を想像することと思います。このような考え方に至るのは至極当然のことであり、近年ニュースなどでよく見る水害の発生の要因はこのパターンが多いのも事実です。

しかしながら、水害の発生に関しては必ずしも強い雨が降るとは限らないのです。

10月5日深夜より降りだした雨は、決して強いとは言えない程度の雨でしたが、蔵王山系を中心に雨が降り続いた結果、山沿いの小河川では溢水や護岸の崩れが発生しました。また、須川の水位が上昇し、市内を流れる小河川に須川の水が逆流したため、須川との合流点にある水門を開けて排水ポンプ車で小河川の水を排水したところもありました。

このように、非常に強い雨が降らなくても水害の発生は十分にあり得るのです。山形市の水害に関する資料を調べてみると、過去に何度も同じような長雨による水害が幾度となく発生しています。今回は比較的小規模な水害で治まりましたが、いつ何時、大規模水害が発生してもまったく不思議ではないのです。

自然災害をまったく発生しないようにすることは、残念ながら我々人間にはできません。しかし、自然災害に対して、被害を最小限に抑えるための努力はできます。いざというときのためにも、ぜひ今一度「山形市洪水避難地図」に目を通していただければと思います。どのようなときに水害が発生しやすいのか、水害が発生する危険性が高いときにどのように対処すればよいのか、いざ避難しなければならぬ状況になったときにどのようなことに注意すれば良いのか等、「山形市洪水避難地図」にはいろいろなことが記載されています。災害が発生したときに自分の身を守るためにも、大切な家族を守るためにも、洪水避難地図をよく理解していただければと思います。

「自然災害は人の都合なんてまったく考えてくれない。」

自分の結婚披露宴の最中に新潟中越地震が発生し、来賓の方の多くが災害対策に追われ、披露宴どころじゃなくなった市職員のお言葉です・・・

お問合わせ先

山形市役所 建設部	河川道路整備課
電話番号	023-641-1212（内線508）
メールアドレス	Kasendoro@city.yamagata.yamagata.jp



やまがたしこうずいひなんちず
山形市洪水避難地図（洪水ハザードマップ） **ハザ吉通信** Vol.10

閑話休題

今回のハザ吉通信は、洪水避難地図から離れてみたいと勝手に思っています。
皆さんは「サケの遡上」と聞くと、なぜか北海道を思い浮かべませんか？ イメージ的には



こんなので…。

ところがどっこい、山形市にもサケは遡上してきてるのです。すでに新聞などに取り上げられていきますのでご存知の方もいるとは思いますが、市内北部を流れる村山高瀬川では多くのサケが見られました。



そのほかにも馬見ヶ崎川などにも遡上しているのが確認されております。

※ちなみに、河川を遡上するサケを捕獲することは「水産資源保護法」および「山形県内水面漁業調整規則」にて禁止されています。違反者には罰金及び懲役という非常に重い罰則が定められていますので、一匹たりとも捕まえたりしないでください。

※このサケを見たあと、寿司が食べたくなってしまったのはなぜだ…

お問合わせ先

山形市役所 建設部 河川道路整備課
電話番号 023-641-1212（内線508）
メールアドレス Kasendoro@city.yamagata.yamagata.jp

